

2025年度第1四半期 決算補足説明資料

－2025年8月6日－
京王電鉄株式会社



あなたと あたらしい あしたへ ― 京王グループ

2025年度第1四半期実績

- ✓ 不動産販売業の売上増や建築・土木業の完成工事高増加に加え、ホテル業における高単価販売の継続などにより、
すべてのセグメントで対前年増収となり、営業収益は1,137億円
- ✓ 営業利益は166億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は119億円
- ✓ 対計画では、不動産販売業における物件売却時期の見直しがあったものの、
交通業、ホテル業および生活サービス業で想定を上回り、営業利益は計画並みに推移

詳細はP.4～

2025年度の業績予想

- ✓ 2025年度通期の業績については、現時点では2025年5月12日に公表した**計画を据え置き**、今後の動向を注視していく
- ✓ 引き続き不動産販売業とホテル業の業績牽引などにより、営業収益は5,020億円(対前年+490億円)を計画
- ✓ 鉄道事業の修繕費および減価償却費の増加や、ホテル業における人件費や客室改装に伴う費用の増加などを見込み、
営業利益は500億円(対前年△41億円)を計画
- ✓ 2025年度の年間配当金は1株につき105.0円を予定

詳細はP.20～

01. 2025年度第1四半期実績

連結損益計算書

セグメント別の概況

セグメント情報

営業外・特別損益

連結貸借対照表

02. 2025年度の業績予想

連結損益計算書

セグメント別の概況

セグメント情報

01

2025年度第1四半期実績

(単位:億円、%)

	2025年度 第1四半期 実績	2024年度 第1四半期 実績	前年増減(増減率)	2025年度 第1四半期 計画 (2025.5.12公表ベース)	計画差異(差異率)
営業収益	1,137	1,047	90 (8.6)	1,296	△ 159 (△ 12.3)
営業利益	166	168	△ 2 (△ 1.3)	168	△ 1 (△ 0.9)
経常利益	168	170	△ 2 (△ 1.3)	169	△ 1 (△ 0.6)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	119	145	△ 25 (△ 17.7)	122	△ 3 (△ 2.6)
EBITDA	249	247	1 (0.7)	252	△ 3 (△ 1.3)
減価償却費	82	78	4 (5.1)	84	△ 1 (△ 2.2)

※EBITDAは、営業利益＋減価償却費＋のれん償却額により算出している

- ・対前年では、すべてのセグメントで増収、不動産業およびホテル業で増益
- ・対計画では、不動産販売業における物件売却時期の見直しがあったものの、交通業、ホテル業および生活サービス業で想定を上回り、営業利益は計画並みに推移

(単位: 億円、%)

	2025年度 第1四半期 実績	2024年度 第1四半期 実績	前年増減(増減率)		2025年度 第1四半期 計画 (2025.5.12公表ベース)	計画差異(差異率)	
営業収益	1,137	1,047	90 (	8.6)	1,296	△ 159 (	△ 12.3)
交通業	334	328	6 (	1.9)	330	4 (	1.3)
不動産業	231	187	43 (	23.2)	428	△ 197 (	△ 46.0)
ホテル業	155	137	17 (	13.1)	145	9 (	6.9)
建設設備業	144	124	20 (	16.4)	148	△ 4 (	△ 2.9)
生活サービス業	348	335	13 (	4.1)	339	9 (	2.8)
連結修正	△ 76	△ 65	△ 11 (	—)	△ 95	18 (	—)
営業利益	166	168	△ 2 (	△ 1.3)	168	△ 1 (	△ 0.9)
交通業	61	70	△ 8 (	△ 12.7)	57	4 (	7.5)
不動産業	48	43	4 (	9.8)	63	△ 15 (	△ 24.3)
ホテル業	39	36	3 (	9.0)	32	6 (	20.8)
建設設備業	2	2	△ 0 (	△ 4.0)	2	△ 0 (	△ 8.4)
生活サービス業	14	15	△ 0 (	△ 4.5)	11	2 (	24.1)
連結修正	0	0	△ 0 (	△ 2.8)	0	0 (	127.0)

※2025年4月よりセグメント区分の変更を実施したため、2024年度実績は組み替えて表示している



- ・ 鉄道事業では、輸送人員が定期・定期外ともに前期を上回ったものの、減価償却費および人件費の増加などにより増収減益
- ・ バス事業では、インバウンド需要路線が増収となるなど高速収入が好調となった一方、処遇改善に伴う人件費の増加などにより増収減益

(単位:億円、%)

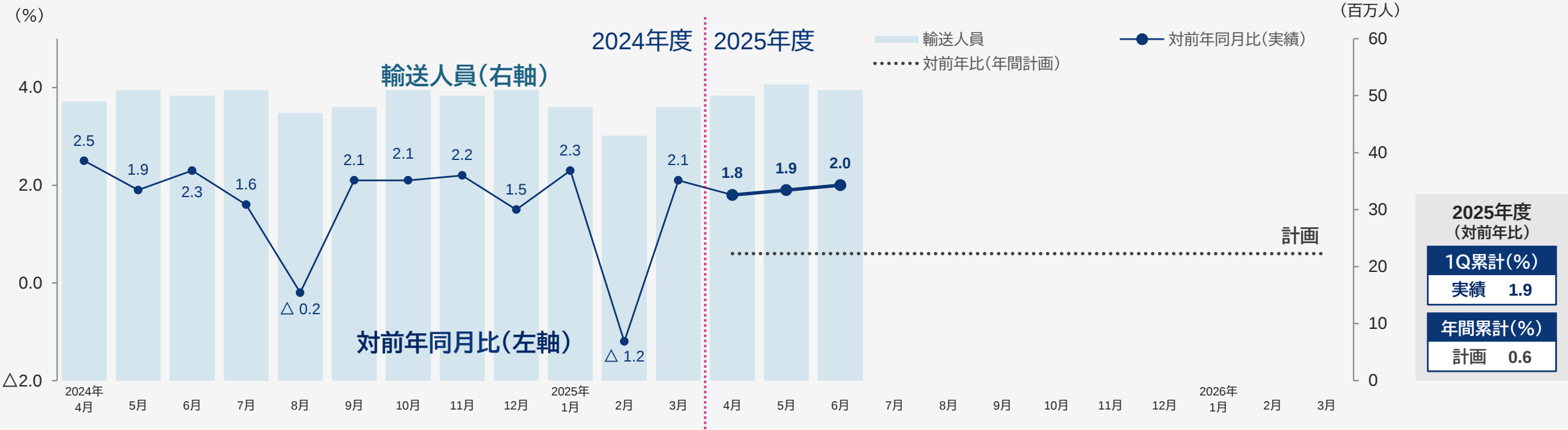
	2025年度 第1四半期 実績	2024年度 第1四半期 実績	前年増減(増減率)	
営業収益	334	328	6	(1.9)
鉄道事業	222	218	4	(1.9)
バス事業	96	94	2	(3.0)
タクシー業	26	26	△ 0	(△ 0.7)
消去	△ 10	△ 10	△ 0	(—)
営業利益	61	70	△ 8	(△ 12.7)
鉄道事業	47	54	△ 7	(△ 13.0)
バス事業	14	16	△ 1	(△ 9.0)
EBITDA	110	115	△ 4	(△ 4.3)
減価償却費	49	45	4	(8.9)

鉄道事業運輸成績

(単位:千人、百万円、%)

		2025年度 第1四半期 実績	2024年度 第1四半期 実績	前年増減(増減率)	
輸送人員		155,243	152,336	2,907 (	1.9)
	定期	86,688	85,348	1,340 (	1.6)
	通勤	62,263	61,352	911 (	1.5)
	通学	24,425	23,996	429 (	1.8)
	定期外	68,555	66,988	1,567 (	2.3)
旅客運輸収入		21,073	20,689	383 (	1.9)
	定期	8,115	7,998	116 (	1.5)
	通勤	7,219	7,115	104 (	1.5)
	通学	895	883	11 (	1.3)
	定期外	12,957	12,690	267 (	2.1)

鉄道事業 輸送人員合計

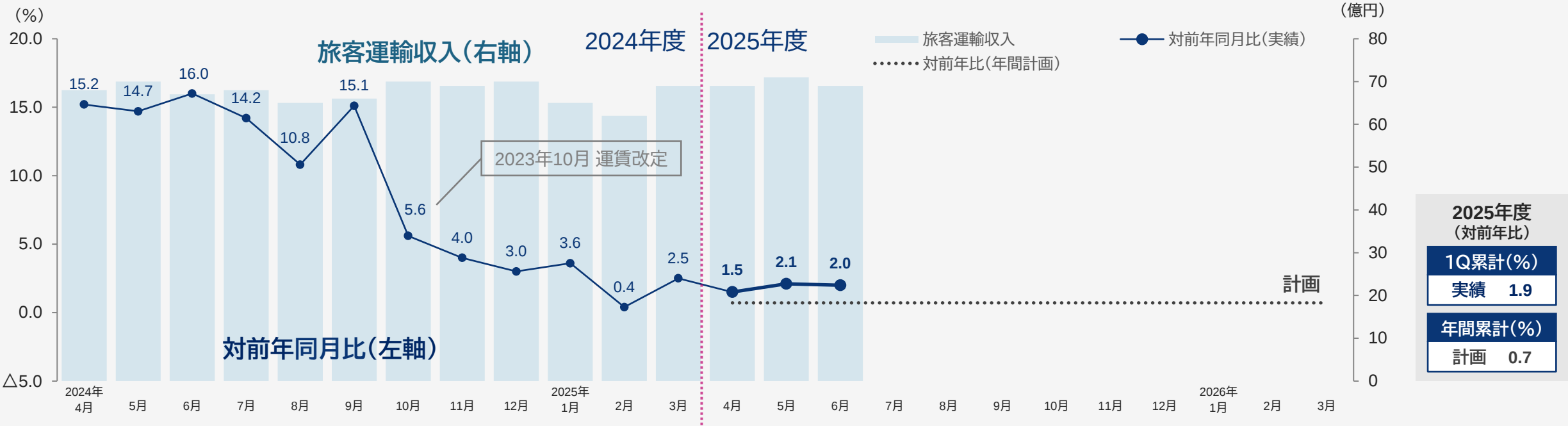


2025年度 鉄道輸送人員 (対前年比)

(単位: %)

		4月	5月	6月	1Q累計	2025年度 通期計画
定期	通勤	2.0	1.4	1.3	1.6	0.5
	通学	1.5	1.5	1.4	1.5	0.6
	その他	3.6	1.1	1.0	1.8	0.1
定期外		1.5	2.6	2.9	2.3	0.7
合計		1.8	1.9	2.0	1.9	0.6

鉄道事業 旅客運輸収入合計



2025年度 旅客運輸収入(対前年比)

25年度 旅客運輸収入(対前年比)			(単位:%)				
			4月	5月	6月	1Q累計	2025年度 通期計画
定	期		1.8	1.3	1.3	1.5	0.9
	通	勤	1.6	1.4	1.3	1.5	0.9
	通	学	3.1	0.6	0.5	1.3	1.2
定	期	外	1.3	2.6	2.5	2.1	0.6
合		計	1.5	2.1	2.0	1.9	0.7

- 分譲マンションの販売戸数の増など、不動産販売業の牽引により増収増益

(単位:億円、%)

	2025年度 第1四半期 実績	2024年度 第1四半期 実績	前年増減(増減率)	
営業収益	231	187	43	(23.2)
不動産賃貸業	154	141	13	(9.5)
不動産販売業	121	80	40	(50.7)
消去	△ 45	△ 34	△ 10	(—)
営業利益	48	43	4	(9.8)
不動産賃貸業	29	31	△ 2	(△ 7.4)
不動産販売業	19	12	7	(63.5)
EBITDA	65	61	4	(6.7)
減価償却費	17	17	△ 0	(△ 1.2)

- 訪日外国人旅行客の増加や活況な宿泊マーケットを背景に、「京王プラザホテル(新宿)」や「京王プレッソイン」などの客室単価が大きく上昇し増収増益

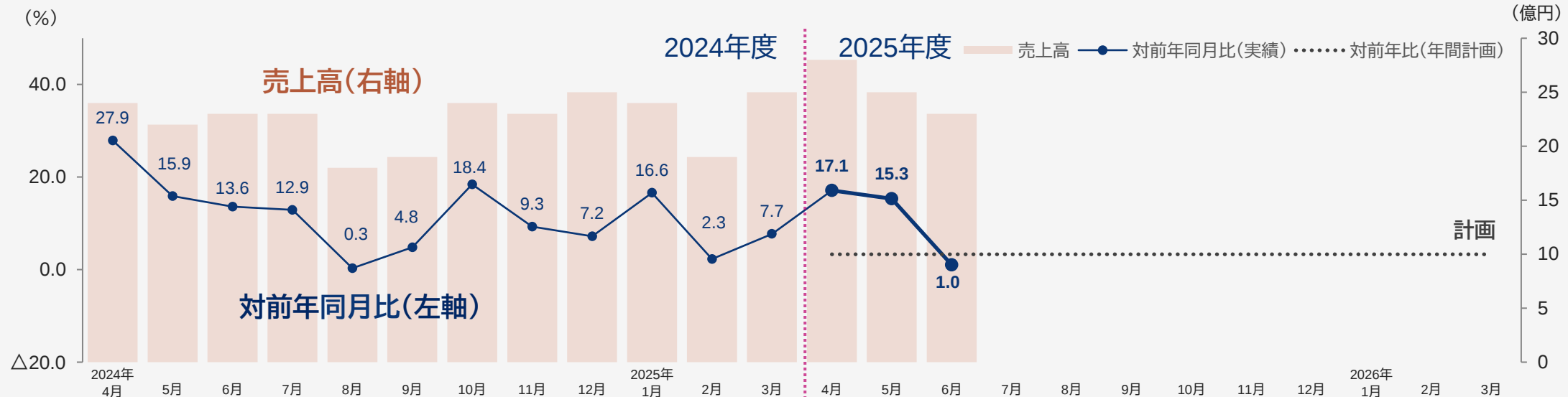
(単位:億円、%)

	2025年度 第1四半期 実績	2024年度 第1四半期 実績	前年増減(増減率)	
営業収益	155	137	17	(13.1)
営業利益	39	36	3	(9.0)
EBITDA	49	45	3	(8.7)
減価償却費	9	9	0	(7.3)

(参考)宿泊指標

	稼働率(%)		平均室料(円)		Rev.PAR(円)	
	2025年度 第1四半期 実績	2024年度 第1四半期 実績	2025年度 第1四半期 実績	2024年度 第1四半期 実績	2025年度 第1四半期 実績	2024年度 第1四半期 実績
京王プラザホテル(新宿)	75.9	79.3	38,787	32,441	29,439	25,726
京王プレッソイン(全店舗)	89.4	86.4	14,522	12,392	12,977	10,711

| ホテル業 京王プラザホテル(新宿) 売上高

2025年度
(対前年比)

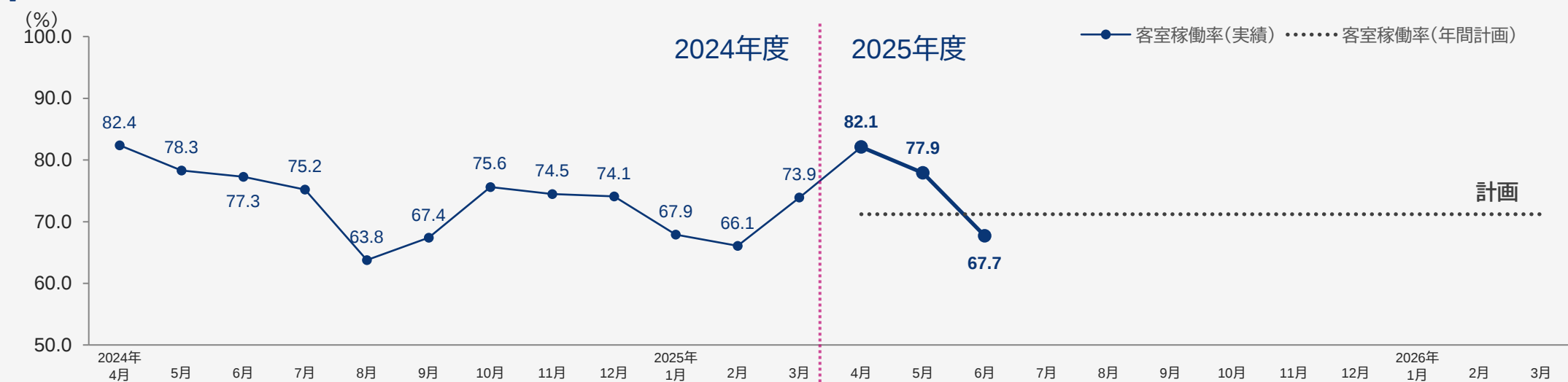
1Q累計(%)

実績 11.1

年間累計(%)

計画 3.3

| ホテル業 京王プラザホテル(新宿) 客室稼働率



2024年度

1Q累計(%)

実績 79.3

年間累計(%)

実績 73.1

2025年度

1Q累計(%)

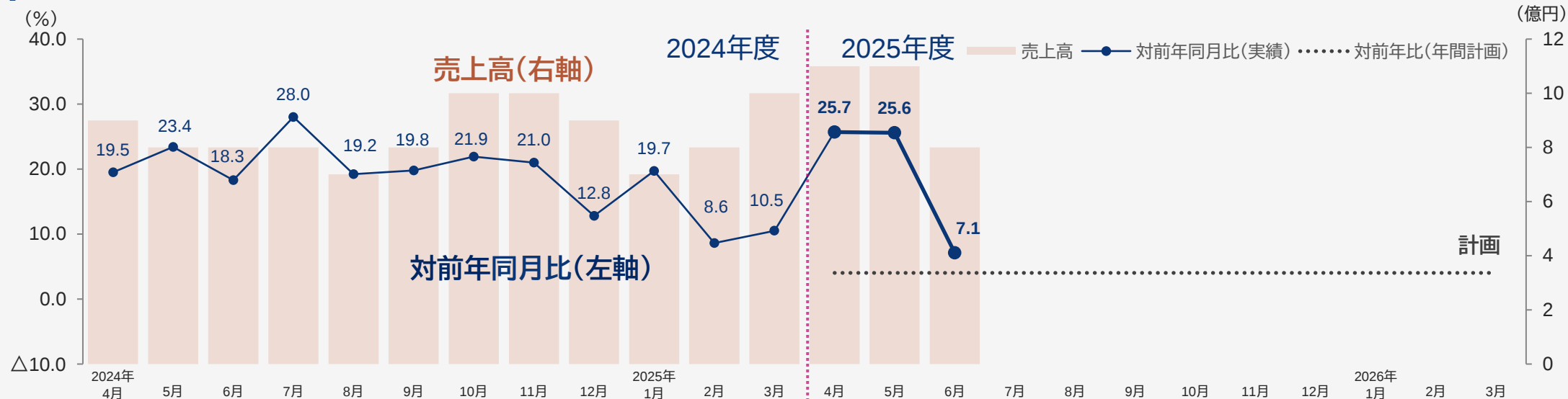
実績 75.9

年間累計(%)

計画 71.2



| ホテル業 京王プレッソイン(全店舗) 売上高

2025年度
(対前年比)

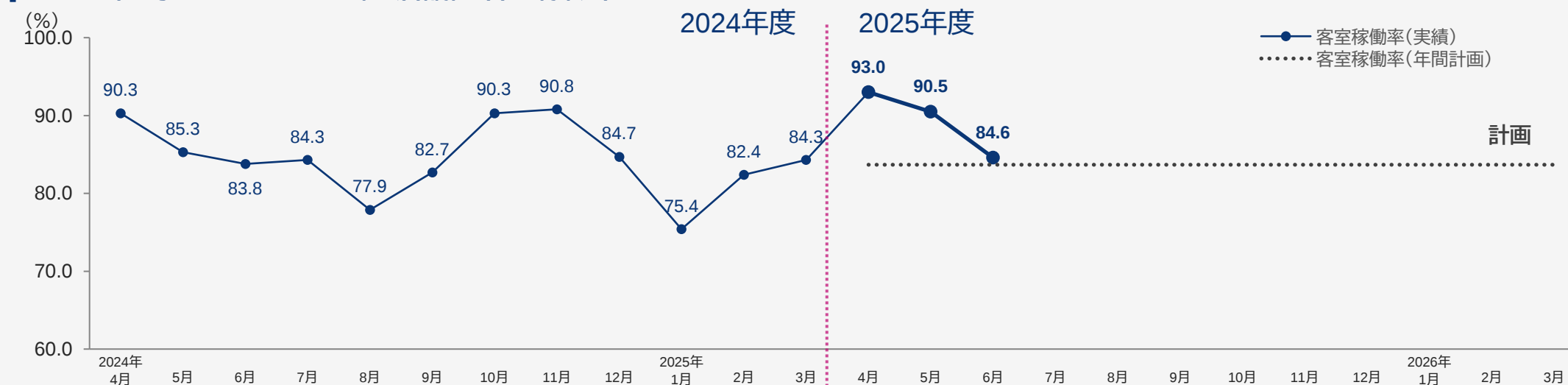
1Q累計(%)

実績 19.8

年間累計(%)

計画 4.0

| ホテル業 京王プレッソイン(全店舗) 客室稼働率



2024年度

1Q累計(%)

実績 86.4

年間累計(%)

実績 84.3

2025年度

1Q累計(%)

実績 89.4

年間累計(%)

計画 83.7

- ・ 建築・土木業における完成工事高の増加などにより増収

(単位: 億円、%)

	2025年度 第1四半期 実績	2024年度 第1四半期 実績	前年増減(増減率)	
営業収益	144	124	20	(16.4)
ビル総合管理業	61	53	7	(14.7)
車両整備業	12	15	△ 2	(△ 19.0)
建築・土木業	71	55	15	(27.7)
消去	△ 0	△ 0	△ 0	(—)
営業利益	2	2	△ 0	(△ 4.0)
ビル総合管理業	3	2	0	(26.8)
車両整備業	△ 0	0	△ 1	(—)
建築・土木業	0	△ 0	0	(—)
EBITDA	3	3	0	(1.5)
減価償却費	0	0	0	(24.8)



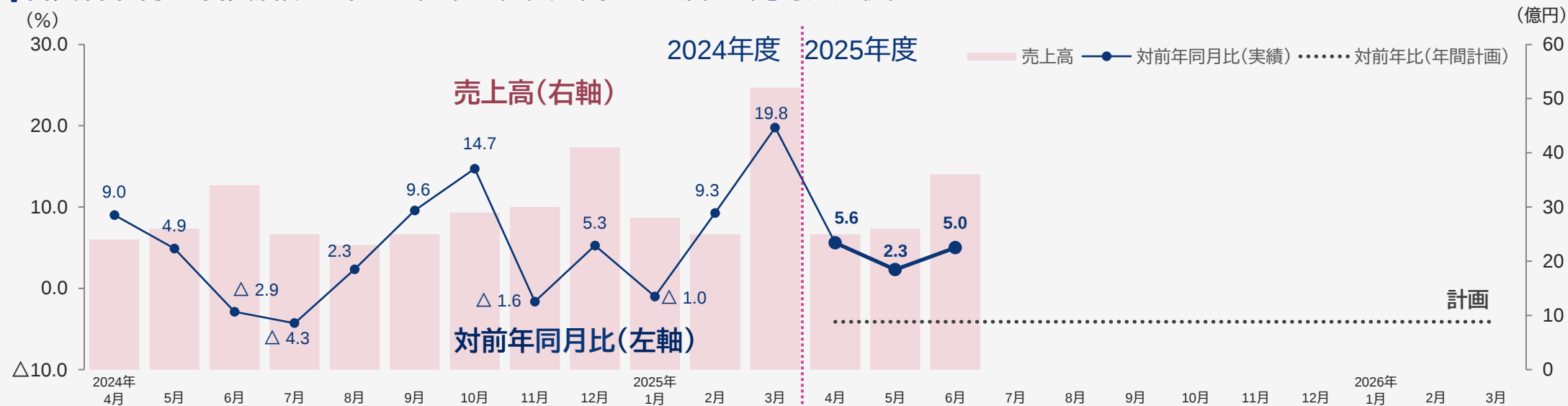
- ・ストア業では、来店客数および客単価の増加などによるスーパーマーケット事業の増収に加え、コンビニ事業やドラッグストア事業が好調に推移し増収となった一方、営業利益は人件費の増などにより前年並み

(単位:億円、%)

	2025年度 第1四半期 実績	2024年度 第1四半期 実績	前年増減(増減率)	
営業収益	348	335	13	(4.1)
百貨店業	96	92	3	(3.9)
ストア業	144	136	7	(5.9)
その他	125	122	3	(2.8)
消去	△ 17	△ 16	△ 1	(—)
営業利益	14	15	△ 0	(△ 4.5)
百貨店業	7	8	△ 0	(△ 1.8)
ストア業	5	5	△ 0	(△ 6.0)
EBITDA	21	22	△ 1	(△ 5.3)
減価償却費	6	7	△ 0	(△ 6.9)



百貨店業(京王百貨店)売上高 (「収益認識に関する会計基準」等適用後)

2025年度
(対前年比)

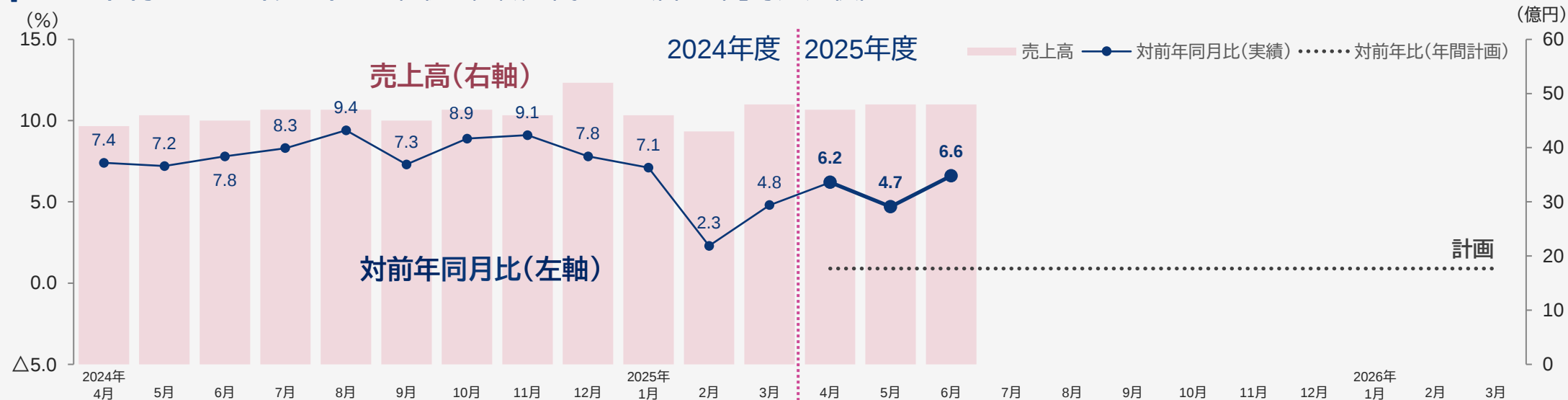
1Q累計(%)

実績 4.4

年間累計(%)

計画 △4.1

ストア業(京王ストア)売上高 (「収益認識に関する会計基準」等適用後)

2025年度
(対前年比)

1Q累計(%)

実績 5.9

年間累計(%)

計画 0.9

(単位:億円)

	2025年度 第1四半期 実績	2024年度 第1四半期 実績	増減	増減要因
営業収益	1,137	1,047	90	
営業利益	166	168	△2	
営業外収益	14	11	2	
営業外費用	12	10	2	
経常利益	168	170	△2	
特別利益	4	15	△10	固定資産売却益△13億円
特別損失	3	1	2	
税金等調整前四半期純利益	169	184	△14	
法人税等	49	38	11	
親会社株主に帰属する四半期純利益	119	145	△25	

- 総資産は、運転資本の減少などにより減少
- 負債は、工事代金の支払いなどにより減少

(単位:億円)				
	2025年度 第1四半期 実績	2024年度 実績	増減	増減要因
総資産	10,998	11,225	△227	
流動資産	2,488	2,663	△175	受取手形、売掛金及び契約資産△181、現金及び預金△110、仕掛品+68、商品及び製品+40
固定資産	8,510	8,562	△51	
負債及び純資産	10,998	11,225	△227	
負債	6,776	7,078	△301	
流動負債	2,761	3,024	△263	未払金の減など
固定負債	4,015	4,053	△38	
純資産	4,222	4,147	74	
有利子負債	4,570	4,469	100	
自己資本比率	38.4%	36.9%	1.5P	

※有利子負債は、借入金＋社債＋コマーシャル・ペーパーにより算出している。

02

2025年度の業績予想

- ・ 2025年度通期の業績については、現時点では2025年5月12日に公表した計画を据え置き、今後の動向を注視していく
- ・ 営業収益は、不動産販売業とホテル業の業績牽引などにより、対前年で増収を計画
- ・ 営業利益は、鉄道事業の修繕費や減価償却費の増加、ホテル業における人件費や客室改装に伴う費用の増加などを見込み、対前年で減益を計画

(単位:億円、%)

	2025年度 計画	2024年度 実績	前年増減(増減率)
営業収益	5,020	4,529	490 (10.8)
営業利益	500	541	△ 41 (△ 7.7)
経常利益	484	532	△ 48 (△ 9.1)
親会社株主に帰属する 当期純利益	410	428	△ 18 (△ 4.3)
EBITDA	850	869	△ 19 (△ 2.2)
減価償却費	347	326	21 (6.6)
資本的支出	795	458	337 (73.6)

※EBITDAは、営業利益＋減価償却費＋のれん償却額により算出している

(単位:億円)

	2024年度			2025年度		
	1Q実績 4～6月	通期実績-1Q実績 7～3月	通期実績 4～3月	1Q実績 4～6月	通期計画-1Q実績 7～3月 (2025.5.12公表ベース)	通期計画 4～3月
営業収益	1,047	3,481	4,529	1,137	3,882	5,020
交通業	328	972	1,301	334	974	1,308
不動産業	187	727	915	231	1,080	1,311
ホテル業	137	427	564	155	427	582
建設設備業	124	650	774	144	686	831
生活サービス業	335	1,107	1,442	348	1,130	1,479
連結修正	△65	△404	△469	△76	△416	△493
営業利益	168	372	541	166	333	500
交通業	70	86	156	61	75	137
不動産業	43	132	176	48	132	180
ホテル業	36	72	108	39	50	89
建設設備業	2	53	56	2	57	60
生活サービス業	15	38	53	14	40	54
連結修正	0	△10	△10	0	△22	△22

(単位:億円、%)

	2025年度 計画	2024年度 実績	前年増減(増減率)	
営業収益	1,308	1,301	7	(0.6)
鉄道事業	866	861	5	(0.6)
バス事業	376	376	△ 0	(△ 0.1)
タクシー業	104	106	△ 2	(△ 1.9)
消去	△ 38	△ 43	4	(—)
営業利益	137	156	△ 19	(△ 12.6)
鉄道事業	96	121	△ 25	(△ 20.6)
バス事業	32	34	△ 2	(△ 6.0)
EBITDA	345	345	0	(0.2)
減価償却費	208	188	20	(10.9)
資本的支出	503	317	185	(58.3)



鉄道事業運輸成績

(単位:千人、百万円、%)

	2025年度 計画	2024年度 実績	前年増減(増減率)	
輸送人員	596,561	593,146	3,415	(0.6)
定期	329,720	328,046	1,674	(0.5)
通勤	245,152	243,587	1,565	(0.6)
通学	84,568	84,459	109	(0.1)
定期外	266,841	265,100	1,741	(0.7)
旅客運輸収入	82,097	81,499	598	(0.7)
定期	31,618	31,325	293	(0.9)
通勤	28,490	28,236	254	(0.9)
通学	3,128	3,089	38	(1.2)
定期外	50,478	50,173	305	(0.6)

(単位:億円、%)

	2025年度 計画	2024年度 実績	前年増減(増減率)	
営業収益	1,311	915	396	(43.4)
不動産賃貸業	613	614	△ 0	(△ 0.1)
不動産販売業	944	476	467	(98.1)
消去	△ 245	△ 175	△ 69	(—)
営業利益	180	176	3	(2.1)
不動産賃貸業	94	116	△ 21	(△ 18.5)
不動産販売業	93	63	29	(46.6)
EBITDA	248	248	0	(0.1)
減価償却費	68	72	△ 3	(△ 4.8)
資本的支出	182	75	107	(142.7)

(単位:億円、%)

	2025年度 計画	2024年度 実績	前年増減(増減率)	
営業収益	582	564	17	(3.1)
営業利益	89	108	△ 19	(△ 17.6)
EBITDA	130	146	△ 15	(△ 10.8)
減価償却費	40	37	3	(9.4)
資本的支出	77	51	26	(51.7)

(参考)宿泊指標

	稼働率(%)		平均室料(円)	
	2025年度 計画	2024年度 実績	2025年度 計画	2024年度 実績
京王プラザホテル(新宿)	71.2	73.1	37,265	34,211
京王プレッソイン(全店舗)	83.7	84.3	13,765	13,082

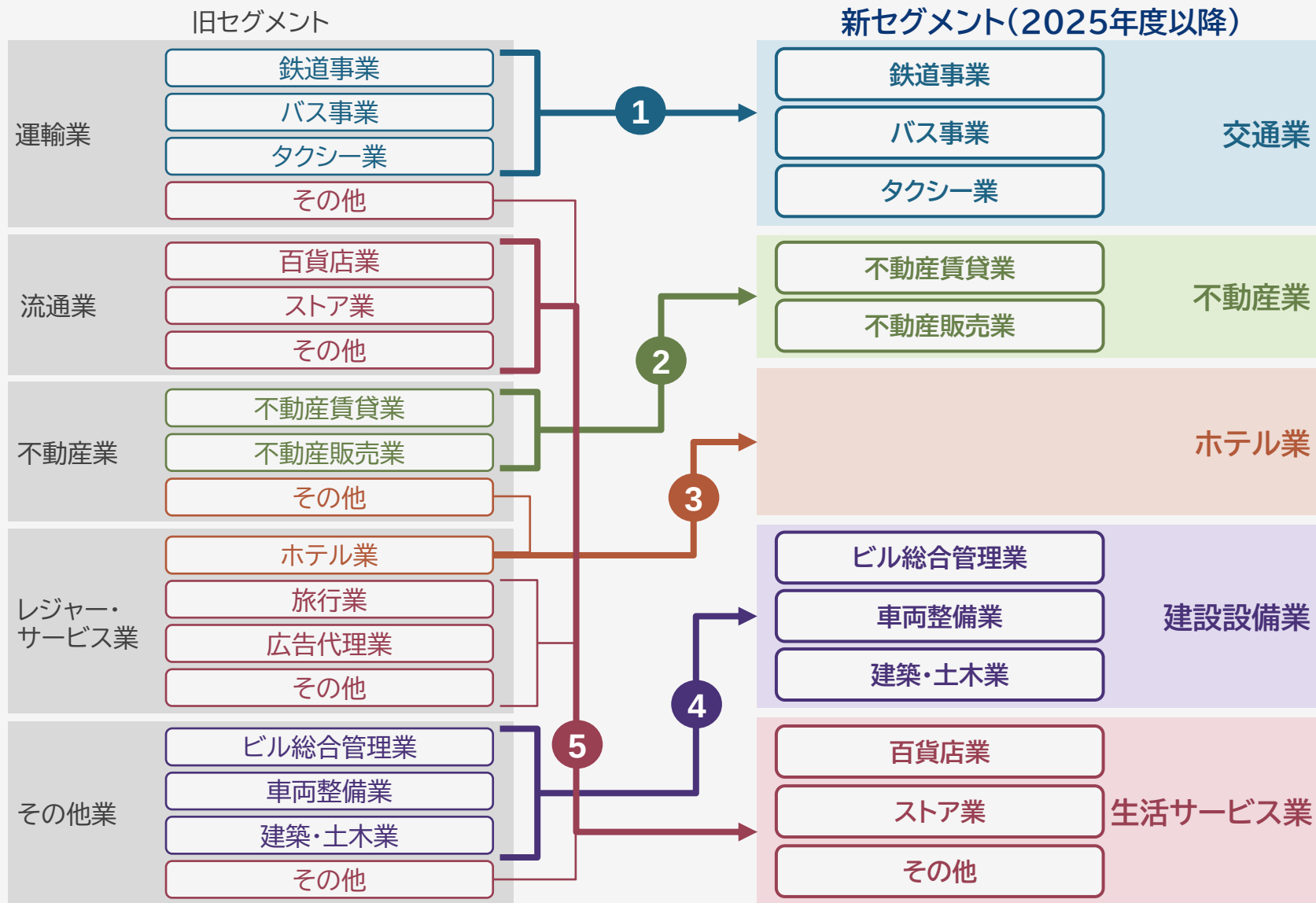
(単位:億円、%)

	2025年度 計画	2024年度 実績	前年増減(増減率)	
営業収益	831	774	56	(7.2)
ビル総合管理業	287	290	△ 2	(△ 1.0)
車両整備業	94	94	0	(0.7)
建築・土木業	450	394	56	(14.2)
消去	△ 1	△ 3	2	(—)
営業利益	60	56	4	(7.6)
ビル総合管理業	20	24	△ 4	(△ 17.5)
車両整備業	8	9	△ 1	(△ 13.0)
建築・土木業	28	23	4	(20.2)
EBITDA	65	60	5	(8.9)
減価償却費	3	2	1	(40.2)
資本的支出	14	7	6	(91.5)

(単位:億円、%)

	2025年度 計画	2024年度 実績	前年増減(増減率)	
営業収益	1,479	1,442	36	(2.5)
百貨店業	384	400	△ 15	(△ 3.8)
ストア業	566	561	4	(0.9)
その他	601	552	49	(8.9)
消去	△ 73	△ 70	△ 2	(—)
営業利益	54	53	1	(3.0)
百貨店業	27	27	△ 0	(△ 0.8)
ストア業	15	16	△ 1	(△ 9.5)
EBITDA	85	83	1	(2.2)
減価償却費	30	30	0	(1.1)
資本的支出	30	14	16	(109.6)

- 2025年4月よりセグメント区分の変更を実施。2024年度実績は組み替えて表示している。



変更内容

- 1
 ・運輸業から交通業に名称変更
 ・サブセグメントを鉄道事業、バス事業、タクシー業に再編
- 2
 ・不動産業のサブセグメントを不動産賃貸業、不動産販売業に再編
- 3
 ・レジャー・サービス業からホテル業を独立
 ・不動産業のうち、その他(リビタのホテル業)をホテル業に移管
- 4
 ・その他業から建設設備業を独立
- 5
 ・上記4セグメント以外を生活サービス業に集約



あなたと あたらしい あしたへ——京王グループ

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、
当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、
実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。